

今回の認める社風委員会は広島駅前の中野にある焼肉店、『叙々苑』で開催されました。前回に引き続き今回もたくさんの投票があったこと、うれしく思います。今回の投票内容もどれも皆さんの感謝の気持ちいっぱいの内容が多く毎回のことがすぐに決めることができず時間がかかりました。自分的に思うのはやっぱり一件の投票の中に複数名の名前が挙がっているものが店のスタッフのチームワークであったり日々の皆さんの関係などが見てとれるのでとてもいいなと思いました。今はまだスタッフ皆さんに認知されているのか不安なところもありますが、次回の認める社風もたくさんの投票よろしくをお願いします。【惣田】



# V-styles

ヴィ・スタイルズ・アイ  
社内報

鮮コーポレーション株式会社  
2017年 12月号  
No.204

今月の社内報【コンテンツ】

- 認める社風委員会
- アルファクス進捗
- ホノルルマラソンへの道
- 勤続10年報奨食卓
- 繋和会 韓国研修
- リレーメッセージ・わたしのVIVID
- 金沢視察
- すし辰山本屋のママさん大活躍
- お客様の声・社長へのハガキ・図書コーナー感想より

発行 鮮コーポレーション株式会社 本部企画室

広島県庄原市西本町2-18-8 新興ビル 4F  
Tel (0824)72-0135  
Fax (0824)72-6738  
http://www.v-style.co.jp  
e-mail nisida@mocha.oon.jp

### ホノルルマラソンへの道

2018年12月 参加者募集中!

2018年、私の夢の実現は「ホノルルマラソンを走ること」。  
今年2017年のホノルルマラソンに、浅田真央ちゃんがエントリーしたそうなんです。真央ちゃんの魅力は、なんでもやってみようというこの行動力かも…。あのハワイの青い海と空。ワイキキビーチ、ダイヤモンドヘッドを走る爽快感。一年遅れですが、真央ちゃんにならって私も……。  
来年2018年、団長は私、キャプテンが小林部長、そして他3名で出場します。参加希望者を募ります。費用は会社持ち。条件は42.195キロを6時間で走ること。私はマラソン教室に通い始めました。一緒にトレーニングも可です。男女問いません。  
「夢を叶えるため 時代の風を感じ かけがえない今を いきいきと生きる」毎年、ホノルルマラソンに参加することを会社の12月のイベントにしたいですね。

代表取締役 西田 昌史



### とっさの対応が嬉しかったと思います



ある日、レジより少し離れた場所でお客様が倒れて頭を強く打たれた事がありました。すぐに越道さんが駆け寄り、救急車が来るまで体をさすりながら「大丈夫ですよ!!動かない方がよいですよ」とずっと声を掛けていました。大事には至らず何日かした後、そのご家族らしき人がいつもニコニコして挨拶をしてくださるようになりました。たかから分らない事ですが越道さんの対応も良く相手の人にはとっさの対応が嬉しかったのだと感じました。

### 調理場の励みになっています!!



■エンゼル賞  
光永 支配人

毎日、お客様が記入して下さるゲストカードの感想を全て入力し、分かりやすく表にまとめてくれています。多い時は、20~30あるコメントを入力していくのは、とても大変な作業ですが、それを続けている理由は『調理場のスタッフはお客様の反応や表情が見えないからそれを伝えたい!!』という思いから。調理場のスタッフの励みになっています。

### 売上には欠かせない仕事をありがとう



自分の趣味の時間だと言って休憩中にすし場の加湿器の給水、血補給整理整頓を、出勤の日には必ず行ってくれます。一見地味な作業ですが売上作りの為、欠かせないありがたい仕事を率先してやってくれます。ありがとうございます。

### なんでもこなすスーパーウーマン 尊敬しています!!

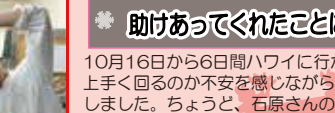


花房さんは、皆が出動する前に必ず来ていて荷物を運んでくれたり、朝の仕込みがスムーズに行くように準備をしてくれています。本当に感謝です!!キッチンからホールまでの何でもこなすスーパーウーマンです。いつも古いギャグを言っては、皆を和ませてくれます。尊敬しています。

### 助けあってくれたことに感謝の気持ちでいっぱいです!!



10月16日から6日間ハワイに行かせて頂きました。この間は私自身も不安があり、店が上手く回るのか不安を感じながらもスタッフに肉切りを教えたり、肉の掃除を指導したりしました。ちょうど、石原さんの入店もあって、少しは安心していましたが、まだ不安が…。ハワイから帰って店の状況を店長に聞くと「石原さんが頑張ってくれた」と、石原さんに聞くと「広谷さんと遠山さんが頑張ってくれたからキッチンが上手く行った!!」と。皆が色んな人を助け合ってくれた事に対して嬉しく感じ全員に感謝の気持ちでいっぱいです。



■エンゼル賞  
遠山 優さん

■エンゼル賞  
廣谷 耕作さん

### 発注開始 7月1日

### 検品開始 8月30日

### 月次更新 11月10日

### 基準在庫へ

この7ヶ月間、管理のスタッフもすし店社員感謝の言葉を頂きました。ここで認める社風投票も4票ありました。

店舗の仕入れに関する数字がクラウドに半永久的に保存されいつでも参照できることは会社のイノベーションの第一歩です。伝票が宅配便で送られて行きます。段階からデジタル化の昇華(数段階)アップするつもりです。

推薦するスタッフさん すし店舗 社員の皆さん  
8月30日から始めたアルファクス検品。先日11月10日に初めて1ヶ月分のデータが全て入った段階で月次更新を行いました。出島さんから「2ヶ月でここまで出来る店舗(会社)は珍しい。優秀です。」との言葉を頂きました。たいへんまことに「バックに至るまで全てのデータが正しく入った。本部管理室から毎日のように「これで足りない」「こっちに打っちゃダメ」「1ヶ月違う」などの指摘にめげず前向きに取り組んで下さったお陰です。これで最終段階「基準在庫」に進むことが出来ます。

他、すし鮮具店 惣田副店長、本部管理室 杉谷さん、荒木さんからも投票がありました。



勤続10年報奨食卓 11月28日  
決起大会にて表彰された勤続10年のパートスタッフ3名が福山市の『ステキハウス都』での食事に参加しました。当初は、合同での温泉旅行を企画していましたが、皆さんの都合をあわせることが難しく、温泉旅行に匹敵する豪華食卓となりました。食卓に参加して、また10年を振り返っての感想を紹介します。

後ろ左側から 西田将さん・森清部長  
前左側から 梶原さん・西田社長・栗栖さん・采さん

〈参加者〉梶原さん(すし辰三次店) 采さん・栗栖さん(すし辰緑井本店)  
〈エスコート〉西田社長・森清部長・西田将さん

茶碗蒸しが出た時、私のだけが反対向きで、「あれ?もしかして」と思ったら、左にスプーンを置かれ、私の左利きを見抜かれていました。この心遣いにもっとも料理を美味しく頂くことができました。昔、川戸部長に荒処理を教えたとき、「アジ10匹、10分でネタにセウ!」。タイを持って来て、「これさばいてみい、失敗したら市場で買ってくるけー!」と。ドキドキ・・・ワクワク・・・ヒヤッ・・・楽しかったなあ。10年を振り返ってみると、楽しく働かせていただいたと感謝しています。【栗栖】

商品・サービス・内装すべてが、非日常の異空間でした。時間のスピードが全く違い、店を出るとプチ浦島太郎といった感じの時間を過ごしました。また、みなさんと異空間で様々な話ができて、疲れも嫌な事もぶっ飛び一日でした。三次店のオープンから森清部長にはいっぱいお世話になりました。自分は不器用な人間ですが、コツコツと働けば、苦手な仕事も嫌いな仕事も好きになれる、そんな10年でした。【梶原】

「お客様に喜んで帰ってもらうこと」シェフが言われた言葉が心に残りました。失敗しても最後にお客様に喜んで帰ってもらえれば・・・私達も飲食業としてお客様に喜んでもらうことはとても大切で、同じ思いで仕事をしていると知りました。色々な人との出会いがありました。藤原副店長(現 番店長)に面接して頂きました。入った時は、副店長に「采さん大丈夫です」と何度も折れそうになった心を支えて頂きました。軍艦の仕込みを教わった時、きゅうりが上手に切れず、きゅうりを買って家で練習した事もありました。今思えば、あれから10年・・・懐かしいです。【采】